所見評価

# 指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	保健福祉局障害福祉部障害者支援課	
評価対象期間	令和5年4月1日~令和6年3月31日	

# 1 指定概要

名 称		北九州市立洞海工芸舎	施設類型 目的・機能 I - ⑦			
施設概要	所在地	北九州市若松区浜町一丁目10-25				
	設置目的	利用者の作業支援、生活支援、健康管理その他の支援を行うことにより障害者の生活及び福祉の向上に資することを目的としている。				
利用料金制		非利用料金制 • 一部利用料金制	<ul><li>完全利用料金制</li></ul>			
		インセンティブ制有・無ペナル	レティ制 有・無			
指定管理者	名 称	社会福祉法人北九州市手をつなぐ育成会				
相足官垤省	所在地	北九州市戸畑区沖台二丁目4番8号 育成会会館3階				
指定管理業務の内容		障害福祉サービス事業所(生活介護、就労継続支援(B型)、自立 訓練(生活訓練))の管理運営。				
指定期	期間	令和3年4月1日~令和8年3月31日	=			

#### 2 評価結果

#### 評価項目及び評価のポイント

- 1 施設の設置目的の達成(有効性の向上)に関する取組み
  - (1) 施設の設置目的の達成
  - ① 計画に則って施設の管理運営(指定管理業務)が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか(目標を達成できたか)。
  - ② 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。
  - ③ 利用者のサービス提供計画に基づき、適切に福祉サービスが実施されているか。

#### 「所 見]

【利用率】

(単位:%)

年 度	R2年度 (更新前)	R3年度	R4年度	R5年度
目標値	90	75	76	75
実績	71	74	67	69

2※利用率算出方法:延べ利用者数÷(定員×開所日数)

※ ....対象年度(以下、同じ)

①・積極的に特別支援学校の実習や体験実習を受け入れ、利用者の新規獲得に努めている。

【月平均工賃額(就労継続支援 B 型)】(単位:円)

年度	R2年度 (更新前)	R3年度	R4年度	R5年度
目標値	_	20,500	22,613	25,057
実績	17,336	24,297	25,380	27,078

- ①・施設外就労の場を維持し、また施設内作業の繁忙期と閑散期の差を埋めるため新規 作業を導入し、月平均工賃額の目標額を上回っている
- ②・広報紙の発行を月1回、ホームページの更新を月3回、継続して PR 行なっている。
- ③・定期的な面談を通して、サービス管理責任者を中心として個々の障害特性に応じた支援を提供している。

#### (2) 利用者の満足度

- ① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。
- ② 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。
- ③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。
- ④ 利用者への情報提供が十分になされたか。
- ⑤ 利用者の生活の質の向上を目的としたボランティア等の活用が行われており、その効果があったか。
- ⑥ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。

#### [所 見]

# 施設の総合評価

【満足度】

年 度	R2年度 (更新前)	R3年度	R4年度	R5年度
目標値	95	95	95	95
実績(生活)	81.7	94.9	97.0	100.0
実績(就労)	85.7	88.3	89.6	88.2

①・アンケートの結果、施設の各サービスの「良い」、「まあまあ良い」を合わせた利用 者満足度の評価は、平均94.1%(生活介護100%、就労支援88.2%)と なっており、利用者の満足度は非常に高いものとなっている。

(単位:%)

- ②・利用者アンケートや当事者会、面談を通じて意見や要望を聞き取り、作業室のレイアウト変更や老朽化への対応など反映させている。
- ④・当事者会や全体集会を開催し、行事や活動等の情報提供を行なっている。また、適 宜状況に応じて短信を作成し、利用者や家族に情報提供を行なっている。
- ⑥・新型コロナウイルス感染症対策での行事の中止が相次いだが、感染リスクの少ない 近隣のお祭りへの外出を行い、利用者の余暇の充実に努めている。
- ⑤・例年ボランティアや教育実習生等を受け入れているが、新型コロナウイルス感染症 対策のため、今年度の受入れはなかった。

#### 2 効率性の向上等に関する取組み

#### (1)経費の低減等

- ① 施設の管理運営(指定管理業務)に関し、経費を効率的に低減するための十分な取り組みがなされ、その効果があったか。
- ② 清掃、警備、設備の保守点検などの業務について指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。
- ③ 経費の効果的・効率的な執行がなされたか。

#### [所 見]

【光熱水費】

(単位:千円)

年 度	R2年度 (更新前)	R3年度	R4年度	R5年度
予算	1,686	1,626	1,470	1,754
決算	1,406	1,475	1,584	1,261

①・法人本部と四半期ごとに業務分析を行い、収支の動向及び予算執行状況を確認し職員会議で職員に周知し経費削減の意識の醸成に取り組んでいる。

#### (2) 収入の増加

① 収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。

# [所 見]

・提供するサービスは、障害者総合支援法に基づく法定であり、報酬単価も国基準であるので、収入増加の工夫の余地がない。

# 3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み

- (1) 施設の管理運営(指定管理業務)の実施状況
- ① 施設の管理運営(指定管理業務)にあたる人員の配置が合理的であったか。
- ② 職員の資質・能力向上を図る取り組みがなされたか(管理コストの水準、研修内容など)。
- ③ 地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。
- ④ モニタリングの結果、施設の維持管理が適切に行われているか。

#### [所 見]

(1)(4)

- ・施設内において管理運営にあたる人員は適正に配置されており、モニタリングの結果、施設の維持管理も適切に行われている。
- ②・実践研究活動や目標管理シートを活用し、人材育成に取り組んでいる。
- ③・新型コロナウイルス感染症で地域の行事は中止になったが、市民センターや町内会長のもとに出向き、地域とのかかわりを維持している。また、地域のおまつりでの配布物の袋詰め作業を請け負うなど、直接・間接的に地域とのつながりを保っている。

#### (2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など

- ① 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切に実施されているか。
- ② 施設の利用者に対する人権が尊重され、また、身体拘束及び虐待等の防止策が適切に実施されているか。
- ③ 利用者が限定される施設の場合、利用者の選定が公平で適切に行われていたか。
- ④ 施設の管理運営(指定管理業務)に係る収支の内容に不適切な点はないか。
- ⑤ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。
- ⑥ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。
- (7) 衛生管理及び感染症防止への対応が適切であったか。
- ⑧ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。

# [所 見]

(1)(2)

- ・実践研究活動や目標管理シートを活用し、人材育成に取り組んでいる。
- ④・モニタリングの結果、収支の内容に不審なところはなく、適切に管理運営がされて いる。

(5)(6)

- ・ヒヤリハットの報告及び改善策対応策の共有を行うとともにチェック表を作成し、 毎月施設内の安全点検を行なっている。
- ⑥・機械警備や防犯カメラを設置し、不審者侵入への対策を行い、避難訓練、防災情報 の収集など、救急救命に対する職員の技術及び意識向上に取り組んでいる。
- ⑦・新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の感染症対策として、消毒液や加湿器、換気用扇風機の設置を行うなど施設内の感染症予防、利用者や職員の健康管理を行う等、対策の徹底に努めている。また、食中毒の対策として厨房内のゾーニン

グや食品の取り扱い等をマニュアル化し、管理栄養士が巡回して食中毒の発生防止 に努めている。

# 【総合評価】

# [所 見]

- ・就労継続支援 B 型事業において、新規作業を導入し閑散期にも作業をできるようにして 平均工賃の向上に繋げた。
- ・利用者アンケートの結果も非常によく、利用者および家族からも高い信頼を得ている。 [**今後の対応**]
- ・レクリエーションや他の余暇活動を希望する声が散見される。感染症予防を行いながら 利用者の満足度の向上にむけた、一層の取り組みを期待する。
- ・現状に引き続き、施設の管理運営の適切な実施を期待する。